

新たな創造への挑戦
～ かしこく やさしく たくましく ～

<ミッション> 地域と協働し、主体的に学び、ふるさとを愛する心豊かでたくましい児童の育成
<ビジョン> 「活気ある安心・安全な学校」「家庭・地域から信頼される学校」
「教えきる・かかわりきる学校」

1 新たな創造への挑戦

- 目標をもち、「挑戦」させる。
- 「子供のために」なることは徹底してやりきらせる（観察・把握→指導→評価）。
- 一人一人の可能性や能力を引き出し、伸ばす。
- 「チーム荘山田」として建設的な意見を出し、協働して取り組む（やるためにどうするか）。

2 重点施策

【児童に関わる項目】

(1) 主体的に学ぶ児童の育成

①学力の定着と向上

- ・積み上げタイム（毎日10分間）の計画的な実施
- ・荘山田授業スタイルの実践（適用問題10分、ふりかえりの定着）
- ・板書と適用問題の一致
- ・読書の習慣化⇒隙間読書

②思考力・判断力・表現力の育成

- ・児童同士による対話的で双方向的な授業づくり
- ・集団解決場面における「学び合いの種」（思考を深めるしかけ）の工夫
- ・タブレットの効果的な活用

(2) 自他を大切に、ふるさと荘山田を愛する児童の育成

①自己肯定感の向上

- ・「かかわり」を仕組む。（縦割り班活動、学校行事、小中一貫教育、幼保小連携、授業づくり）
- ・自信を付けるためのアウトプットの場の設定
- ・新たな自分を発見するための相互評価の場の設定
- ・確かな自分をつくるために、トイレスリッパの乱れや落ちているゴミに気付かせる。

②郷土愛

- ・地域に出て学習する機会を設ける。
- ・地域の人から学ぶ機会を設ける。
- ・地域に返す機会を設ける。
- ・ストーリー性のある単元学習を設定する。

(3) 心身ともに健康な生活を育み、自分の命は自分で守る児童の育成

①健康な生活づくり

- ・早寝・早起き・朝ごはん等の基本的な生活習慣の定着
- ・課題意識をもち、体力向上⇒くれチャレンジマッチスタジアム 全校参加部門で学校賞受賞

②防災教育の充実

- ・防災週間に意識を高める取組、授業・学校行事との関連付け
- ・自分事として捉える。⇒避難場所と避難経路を理解している。